大阪ガスのお問い合わせ先

大阪支社	大阪市西区千代崎3-2-95	電話 大阪	06(586)3200	〒550
南部支社	堺市住吉橋町2-2-19	電話 堺	0722(38)1131	〒590
北部支社	高槻市藤の里町39-6	電話 高槻	0726(71)0361	〒569
東部支社	東大阪市稲葉2-3-17	電話 河内	0729(62)1131	〒578
兵庫支社	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話 神戸	078(360)3100	〒650
京都支社	京都市下京区中堂寺粟田町1番地	電話 京都	075(311)7381	〒600
奈良支社	奈良市学園北2-4-1	電話 奈良	0742(44)1111	〒631
和歌山支社	和歌山市本町1-5	電話 和歌山	0734(31)2481	〒640
兵庫西支社	姫路市神屋町4-8	電話 姫路	0792(85)2221	〒670
豊岡支社	豊岡市三坂町6-57	電話 豊岡	0796(23)2221	〒668
滋賀支社	草津市西大路町5-34	電話 草津	0775(62)5311	〒525
滋賀東支社	彦根市大東町12-11	電話 彦根	0749(22)3131	〒522
長浜営業センター	長浜市南呉服町3-4	電話 長浜	0749(62)7171	〒526
本社・ガスビル サービスセンター	大阪市中央区平野町4-1-2	電話 大阪	06(202)2221	〒541

大阪ガス株式会社

71564119227000

ガス暖房専用熱源機

形式名 GS-R054B

暖ライフ

取扱説明書

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しい使い方で上手にお使いください。

品番
44-756型 (屋外設置形)

もくじ

大阪ガス

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス暖房専用熱源機〈暖ライフ〉をお求めいただき、ありがとうございました。
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

特長

クリーン暖房

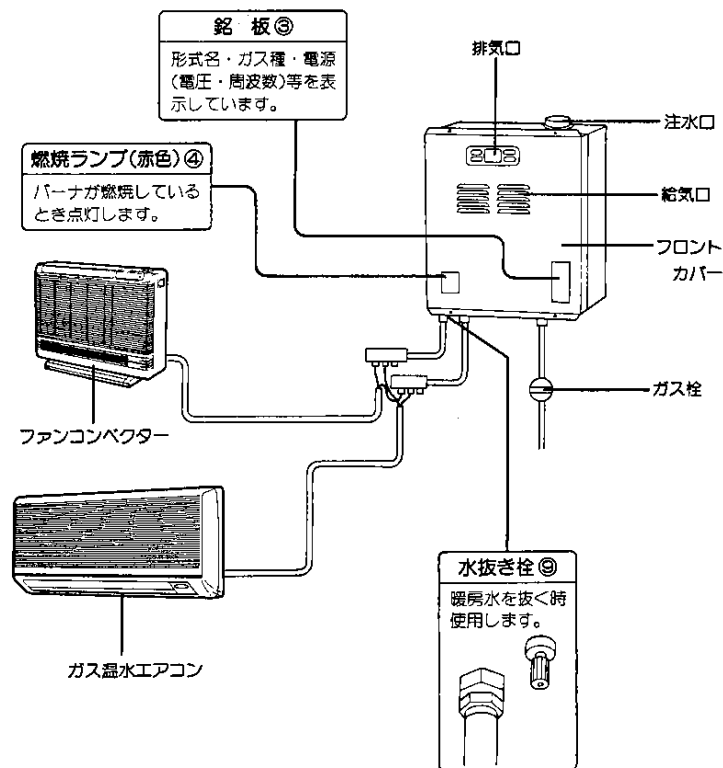
◉温水を使用するため、お部屋の空気を汚さないクリーン暖房です。

簡単操作

◉お部屋の放熱器(ガス温水エアコン等)の運転スイッチを入れるだけで、自動的に運転をします。

各部のなまえとはたらき

○内の数字は説明しているページを示します。

(例)室内機(ガス温水・エアコン,ファンコンベクター等)を使用する場合

ランプの点滅

燃焼ランプ(赤色)の点滅→放熱器(ガス温水エアコン等)の運転スイッチをいったん「切」にして再操作してください。
上記の操作をしても、点滅がとまらないときは、使用を中止し、お買い上げの販売店か、担当メンテ会社もしくは、大阪ガスにサービスを依頼してください。

必ずお守りください

据えつけるときに

●ガスの種類を確かめて

熱源機のフロントカバーの銘板に表示してあるガス以外では使用しないでください。

ガスの種類	LPガス	
	都市ガス	13A

●使用電源を確かめて

AC100V用です。
銘板に表示してある電源と、お宅の電源が一致しているか確かめてください。

●設置方式を確かめて

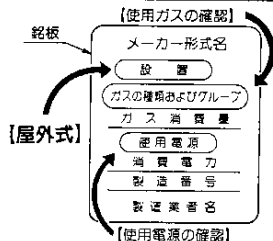
この機器は屋外設置形です。屋内に設置することはできません。

【屋外式】

銘板

【使用ガスの確認】

メーカー形式名
設置
ガスの種類およびグループ
ガス消費量
使用電源
消費電力
製造番号
製造業者名

【使用電源の確認】

●用途について

- この熱源機は暖房専用熱源機ですから、給湯に使用しないでください。
- この熱源機は家庭用です。業務用としては使用しないでください。

●補助具は付属品・指定品で

標準付属品・指定の別売部品以外の補助具は、使用しないでください。

●据えつけには設置工事・附帯工事が必要

お買い上げの販売店か、もしくは大阪ガスに依頼し、安全な場所に正しく設置してください。

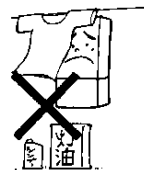
- この機器は屋外設置形ですので、増改築などによって、屋内状態にしないでください。また、波板などによって、囲いをすることも、おやめください。

- 近隣の家に迷惑にならない場所に設置してください。
  設置場所によっては、近隣の家と騒音によるトラブルが生じることがありますのでじゅうぶん注意して設置してください。

お使いいただくときに

●火災予防

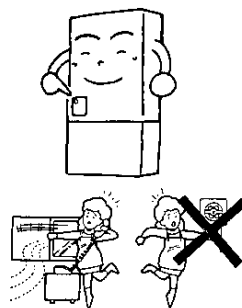
燃えやすいものをそばに置かないで

- 熱源機の上や周囲には紙・布・プラスチック等の燃えやすいものを置かないでください。
- 排気口は洗濯物などでおおわないでください。
- 灯油・ベンジン・揮発性の薬品類とう引火のおそれのあるものは近づけないでください。

●ガス事故防止

ときどき熱源機のランプを確かめて

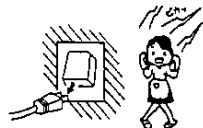
- 使用中の点火、使用後の消火を、燃焼ランプ(赤色)の点灯・消灯で確かめてください。

ガス漏れに気づいたら

- ガス漏れに気づいたときは、すぐ使用を中止しガス栓を閉め、大阪ガスに連絡してください。
  万一ガスが漏れたときは、換気扇などの電気スイッチの「入・切」や、マッチ・ライターの使用は絶対にしないでください。
  爆発事故を起こすことがあります。

●電気事故防止

- 電源プラグを抜く時は、電源コードを引張らないで、プラグを持って抜いてください。
  コードの断線などで感電、過熱、故障の原因になります。
- 電源コードを切断して、プラグを交換したり、延長コードをつないだりしないでください。
  事故の恐れがあります。

●雷にご注意

- はげしい雷のときは、使用を中止して電源プラグを抜いてください。(落雷による一時的な過電流で、電子部品が故障することがあります。)
  その後、雷が遠ざかったことを確認してから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

●やけどに気をつけて

使用中や使用直後は、排気口やその周辺はあつくなっていますので、ふれないでください。

必ずお守りください

●使用後はガス栓を閉めて

お使いにならないときや、お出かけ・おやすみになるときは、ガス栓を必ず閉めてください。

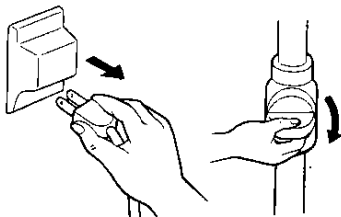
●長期間使用しない場合

必ずガス栓を閉め、各リモコンおよび放熱器の全てのスイッチを「切」にし、電源プラグを抜いて、凍結予防の処置を行なってください。

アクシデント

●使用中異常が起きたら

使用中にふだんと違った状態(臭気・異常音等感じられたとき)、地震・火災などの場合、すぐ使用を中止してください。

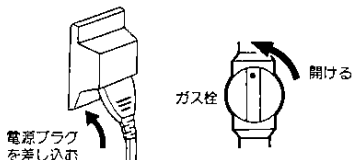
●異常時の処置
⑪～⑬ページを参照ください。

暖房の使いかた

1 使う前に

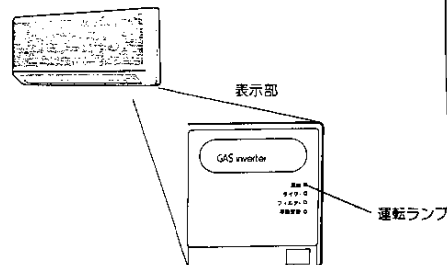
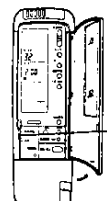
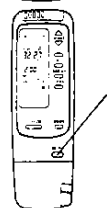
❶電源プラグを差し込む

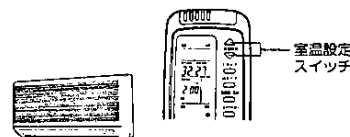
❷ガス栓を開ける

暖房の使いかた

2 運転

ガス温水エアコン暖房運転の場合

❶リモコンの冷暖切替つまみを「暖房」にする。
❷リモコンの「運転/停止ボタン」を押します。

●ガス温水エアコン室内機の運転ランプが点灯します。
●ガス温水エアコン室内機には、いろいろの種類があります。
それぞれの説明書に従って操作してください。

3 温度調節

リモコンの室温設定スイッチで調節

4 停止

リモコンの「運転/停止ボタン」を押して「停止」にする

運転を停止し、ガス温水エアコンの運転ランプが消灯します。

お使いのときの注意

●点火しないときは再操作を

燃焼ランプ(赤色)が点滅した場合はガス温水エアコンの運転/停止ボタンをいったん押して「停止」にして再操作をしてください。

●放熱器(ガス温水エアコン等)の説明書も合わせて読んで

放熱器(ガス温水エアコン等)には、いろいろの種類があります。
それぞれの説明書に従って操作してください。

停電・断水・ガスの供給が停止したとき

(停電時)……運転は停止します。再通電すると運転を再開(放熱器により異なります。)しますが、停電中は念のため放熱器(ガス温水エアコン等)の運転スイッチを「切」にしてください。

(ガスの供給が停止した時)……運転は停止します。ガスの供給が再開されても運転はしません。いったん放熱器(ガス温水エアコン等)の運転スイッチを「切」にし、ガスの供給が再開された後、放熱器(ガス温水エアコン等)の運転スイッチを入れてください。

暖房水の補給について

●暖房水の補給

暖房水が減少した場合

暖房水タンク内の水位スイッチが切れ暖房が停止します。(この時燃焼ランプが点滅します。)

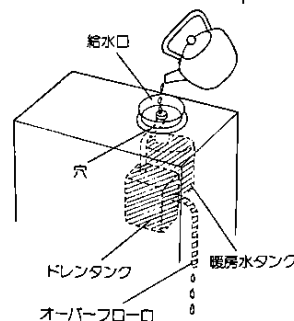
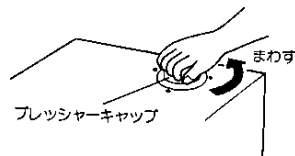
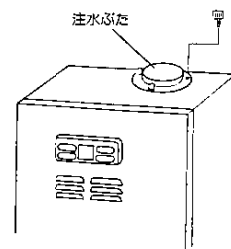
暖房運転の途中で火が消えた場合、または点火操作を行っても火が付かない場合、下記の手順で熱源機の暖房水タンク内の水量を確認し減っている場合は補給してください。

(暖房水タンク内に補給する水は必ず水道水を使用してください。
地下水などを使用すると熱源機が損傷する原因となります。)

補給作業手順

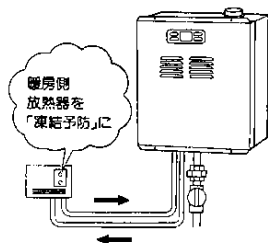
(1)熱源機を停止してください。

(2)注水ぶたを外しプレッシャーキャップをまわして取り外します。
(暖房水が冷えてから行ってください。
温水温度が高いと温風が吹き出すことがあります。)

(3)注水口から水道水をやかん等でゆっくり補給してください。
このとき水がオーバーフロー口から出るまで補給してください。

凍結による故障をふせぐために

●寒波がきたら凍結に注意（電源プラグは抜かないで）

冬期は急な寒波のために、熱源機および暖房配管内の水が凍結し、破損する場合があります。熱源機の凍結予防運転のため、電源プラグは抜かないでください。

●暖房を使用していなくても、気温が下がると自動的に熱源機のポンプが回り、凍結を予防します。

放熱器（ガス温水エアコン等）の運転スイッチを「凍結予防」に合わせる

※放熱器（ガス温水エアコン等）は、種類によって凍結予防運転の方法が異なるため、それぞれの説明書をお読みください。

●暖房側の凍結予防には、不凍液も使用しています。
（不凍液は大阪ガス指定のものをご利用ください。）
不凍液は、適性濃度を保つため、１年に１度点検が必要です。
お買い上げの販売店または、担当メンテ会社もしくは大阪ガスへ連絡してください。

凍結したときの処置

●万一凍結した場合は、使用しないでください。
凍結したままお使いになると、熱源機や配管が破損することがあります。
●凍結が解けたあと、水漏れがないか確かめて使用してください。
●熱源機や配管が破損しますと、高額の修理費用がかかる場合があります。（有料）

点検・手入れ ※ガス・水を止めてから行なってください

点　検

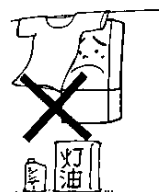
●ガス臭くありませんか？

●ガス臭いときは、すぐ使用を中止し、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店か、担当メンテ会社もしくは大阪ガスへ連絡してください。

●暖房水漏れはありませんか？

●水漏れしているときは、すぐ使用を中止し、給水栓、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店か、担当メンテ会社もしくは大阪ガスへ連絡してください。

●燃えやすいものがそばに置かれていませんか？

●熱源機の上や周囲には紙・布・プラスチックとうの燃えやすいものを置かないでください。
●排気口は洗濯物などでおおわないでください。
●灯油・ベンジン・揮発性の薬品類とう引火のおそれのあるものは近づけないでください。

●異常音はありませんか？

●異常音のときは、すぐ使用を中止し、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店か、担当メンテ会社もしくは大阪ガスへ連絡してください。

手入れ

●熱源機は汚れていませんか？

●お手入れは、ガス栓を閉め、熱源機が冷えてから行なってください。

●リモコン（別売部品）は汚れていませんか？

●やわらかい布で台所用中性洗剤を使用してください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

「故障かな？異常かな？」と思われたらただちに使用を中止し、一度次のことを調べてください。

こんなとき ＼ 調べていただくこと	暖房できない	使用中炎が消えて冷風がでる	暖房が快適でない	燃焼ランプが点滅する	暖房中に異常音がする	ガスの臭いがする	処置方法	参照ページ	お客様	大阪ガス
電源プラグがコンセントから外れている	●						電源プラグをコンセントに確実にさしこむ	5	●	
ガス栓が閉まっている	●			●			ガス栓を確実に開ける	5	●	
銘板表示のガスと供給ガスが異なる		●	●		●		ガス種が異なる場合は、ガス会社に依頼する	3		●
暖房水タンク内の水が減っている	●	●		●			暖房水タンク内にオーバーフローロから補給水が出るまで補給する	8	●	
熱源機給排気部の周辺に障害物がある		●					空気の流れが良くなるように、障害物を取り除く	4	●	●
ガス配管中の空気が抜けていない	●			●	●		点火操作をくり返す	7	●	
室内機の運転スイッチの位置が適当でない			●				各室内機の取扱い説明書に従って下さい		●	
室内機の温度調節つまみの位置が適当でない			●						●	
室内機のフィルタが目づまりしている			●						●	
室内機の直前に障害物がある			●						●	
暖房配管中に空気が混入している			●	●	●		暖房水タンク内の水位を確認し点火操作をくり返す	8	●	
暖房配管の接続部水漏れ				●			水漏れ箇所を調べ、修理を依頼する	10	●	●
燃焼用ファンが回転しない	●			●			点検を依頼する		●	●
ガス配管接続部のゆるみ						●	ガス栓を閉めて、大阪ガスへ連絡する	10		●

これらの症状は故障ではありません

❶ 強風時の途中消火

機器本体は、風速15m/秒以内では燃焼が停止しないように設計されていますが、設置状況や季節によっては燃焼が一時停止することがあります。

❷ 寒い日に排気口から湯気が出る

排気ガスの水分が水蒸気に変わるためであり異常ではありません。

❸ 暖房運転中に燃焼ランプがついたり消えたりする

お部屋の温度に応じて、ついたり消えたりしますが異常ではありません。

安全装置が作動したときの処置方法

● 点火しなかったり、ご使用中にバーナーが消火したときは、⑪ページの「故障・異常の見分けかたと処置方法」に従ってください。
また、次の安全装置が働いた場合には、放熱器の運転スイッチを「切」にし、ガス栓を閉めてから、お買い上げの販売店か担当メンテ会社もしくは大阪ガスにご連絡ください。

1 ガス栓を閉める。

2 お買い上げの販売店か担当メンテ会社もしくは大阪ガス

連 絡

● 下記の異常時には、安全装置が働きます

- ● 暖房バーナーの炎が消えた場合……暖房立消え安全装置
- ● 暖房回路の水が万一極端に減った場合……空だき防止装置(水位スイッチ)
- ● 空だきした場合……空だき安全装置
- ● 機器の温度が異常に上昇した場合……過熱防止装置
- ● 過電流が流れた場合……電流ヒューズ

アフターサービス

サービスのお申込み

- ⑪ページの「故障・異常の見分けかたと処置方法」の項を見て、もう一度確認してください。
- 確認のうえ、それでも不明な場合は、ご自分で修理しないでお買い上げの販売店か、担当メンテ会社もしくは大阪ガスへ連絡してください。
  - (1)品名……ガス暖房専用熱源機
  - (2)品番……フロントカバー下部に貼付てあります。➡
  - (3)現象……(できるだけ詳しく)
  - (4)道順……(できるだけ詳しく)

(N)44-756(U)		
大阪ガス株式会社		
744	756	09
(DS-054RA)		

転居される場合

- ガスの種類の異なる地区へ転居される場合は、改造・調整が必要です。お買い上げの販売店か、担当メンテ会社もしくは大阪ガスへ連絡してください。
- この場合の改造・調整に要する費用は保証期間内であっても有料です。
- 使用ガスグループによっては生産していないものがありますので、改造できない場合があります。

保証と補修について

- この熱源機には保証書を添付しています。
  保証書は、お買い上げの販売店か、担当メンテ会社もしくは大阪ガスでお渡ししますから、所定事項の記入および記載内容を確認し、大切に保管してください。

保証期間中は

保証書に記載のように熱源機の故障について修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証期間経過後は

お買い上げの販売店か、担当メンテ会社もしくは大阪ガスへ相談してください。
補修用性能部品を調達したうえ修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により有料修理します。

- 補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後10年間です。
  補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

定期点検のおすすめ

- 使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店か、担当メンテ会社もしくは大阪ガスに相談してください。

仕様一覧表

項目		仕様
形式名		GS-R054B
品名		44-756
BL品番		DS-054RA
外形寸法	高さ	465㎜
	幅	397㎜
	奥行	205㎜
重量		17kg(運転時 約19kg)
ガス消費量		13A 6,100kcal/h LPG 0.51kg/h
暖房出力		13A LPG 5,000kcal/h
暖房往き平均湯温		80℃
ポンプ機外取り揚程(内蔵)		4.2mH₂O(5ℓ/min)
最低作動水量		0ℓ/min
温度制御方式		ON−OFF制御(OFF88℃〜ON70℃)
安全装置		立消え安全装置(フレームロッド)
		空だき安全装置
		過熱防止装置
		空だき防止装置(水位スイッチ)
		凍結予防装置
電源		AC100V 60Hz
消費電力		72W
配管接続	暖房往き戻り	G1/2おねじ
	ガス	R1/2おねじ
給排気方式		屋外設置強制排気方式
別売部品		据置台セット(49-356)…配管カバー兼用 壁掛金具(49-357) 温水温度調節リモコン(49-728)

※本仕様は予告なしで変更することがあります。